



The Rotary Club of Nagoya Sakae

# WEEKLY REPORT

2018-2019年度 国際ロータリーのテーマ

## インスピレーションになろう

2018-2019年度  
国際ロータリー会長  
バリー・ラシン

会 長 加藤 龍雄  
幹 事 岡崎 達也  
プログラム・会報 梅村 成

承認 1990年5月1日  
例会日 月曜日・18:00  
例会場 名古屋クレストンホテル  
事務局 中区栄3-31-25  
サンテアピタシオン503号室

Tel : (052)242-6848  
Fax : (052)242-6208  
Mobile phone : (080)5160-5517  
E-mail : info@nagoya-sakae-rc.org  
URL : http://nagoya-sakae-rc.org/

### 第1246回例会

2019年2月25日(月) 晴 P.M.6:00 No.26

会員出席 105(94)名中62名 出席率65.96%  
前々回修正出席率93.33%

ビジター 高山西RC 長瀬 達三君

◆ロータリーソング「四つのテスト」

◆会長挨拶(会長 加藤 龍雄君)



皆さまこんばんは。先週のI.M.には多数の方に出席頂き、誠にありがとうございます。そのI.M.の中で、西名古屋分区分13クラブの会長が今年度のトピックを話すという事で1人1分の時間を与えられました。栄RCは6年間続けている社会奉仕事業の報告と、チャリティーランの報告、そして2/6に最終回を実施した今年度の研修事業、3年未満の会員さんを対象とした3回の研修報告をしました。一方的ではなく3つのグループに分かれた対話方式のディスカッション研修は、大変意義があり、中村委員長はじめ講師の皆さんに協力頂き大変良いものになりました。研修後の懇親会でも新会員さん同士の親睦が深まったと思いますし、パスト会長の福本さん、長瀬さん、立松さんの3名の方とも良い交流が出来たのではないかと思います。中村委員長をはじめ、研修委員の皆さんどうもありがとうございました。先日3年後に栄RCがI.M.開催の当番がくるとお話ししましたが、実はそれだけではなく、2年後に地区協議会のホストクラブの順番も来ます。来年は30周年もございますし、再来年が地区協議会、その次がI.M.、多分数年後には地区大会もやって参ります。栄RCは色々な事業が目白押しで大変忙しいと思いますが、皆様のご協力があればきっと良い会が出来ると思いますので、どうぞ宜しくお願い致します。以上でございます。

◆幹事報告(幹事 岡崎 達也君)

①(1)3月例会案内 (2)次年度(2019-20年度)委員会構成 (3)4/14地区研修・協議会案内…締切3/1 ※裏面ご確認の上、出席義務委員会の新委員長は必ずご出席ください。以上、3種お配りしましたのでご確認をお願いします。

②3名の方が新たにポール・ハリス・フェローに認証されました。後ほど会長より認証状とバッチを贈呈致します。

③メナード美術館様よりご招待券、割引券を頂戴致しました。次回以降は受付に置いてありますので、ご自由にお持ち帰りください。

◆ポール・ハリス・フェロー認証状・バッチ贈呈  
(会長 加藤 龍雄君)



- ・原野 勝至君:マルチプルポール・ハリス・フェロー(+5) 認証バッチ(サファイア5枚)
- ・井上 司君:ポール・ハリス・フェロー 認証バッチ+認証状
- ・牧 一美君:ポール・ハリス・フェロー 認証バッチ+認証状

◆卓話

紹介者 三澤 慎也君: 本日は、(株)グローバルキャストの酒井さんをお迎えしました。グローバルキャストさんとは8年位、酒井さんとも3年位お付き合いさせて頂いています。皆さんもLINEはよく活用されると思いますが、LINEには良い面も悪い面も含まれておりますので、その辺のお話をして頂きたいと思います。酒井さん、宜しくお願いします。



「ビジネスにおける『LINE』活用」

(株)グローバルキャスト  
ソリューション営業部 マネージャー  
酒井 雅様

皆さん初めまして。(株)グローバルキャストの酒井と申します。どうぞ宜しくお願い致します。弊社ではIT、WEB領域で企業、クライアント様のお手伝いをさせて頂いており、主にマーケティングやコンサル業務を扱っております。本日お話しするLINEは、ビジネスを加速させるために非常に便利なツールである一方で、様々

■第1248回(3月11日)例会のお知らせ

会員卓話:「サービス業の未来予想図」

西村 和則君

な危険性、問題点もあり、知らないうちに危険な活用をしている事もありますので、その辺りも知った上でビジネスに役立てて頂ければと思います。

LINEはチャットや通話を扱ったコミュニケーションツールの一つです。昔はチャットと通話機能だけでしたが、最近ではゲームや音楽が聴けたり、漫画が読めたりする機能が追加搭載され、エンターテインメントSNSアプリとなっています。LINEがビジネスツールとして優れている1番の理由は、シンプルに利用者数が多い事です。国民の80%以上がスマートフォンを保有している中、スマホ所有者の80%が使っているというデータがあり、国民の約6割がLINEを使っているという事になります。スマホ普及が急速に進んでいったのと同時にLINEも比例して利用者数が増えており、今後も引き続き増えると思います。さらに数だけでなく、利用年代が幅広い事もビジネス活用有効理由の一つです。利用率が最も低い60代の男性の方でも6割以上が使っていて、1番多い10代の女性では95%位が使っているというデータが出ています。グループトーク等大人数での利用が出来るLINEはPCでも利用でき、画像やデータを手軽に送れるというメリットもあります。他のアプリに比べ使いやすいインターフェースで、直観的にどこを押せば何が出るかわかりやすく作られている事、これまでのメール等には実装していない機能が多い事、利用率の高さにより見落としが少ない事等、情報を伝える手段としてふさわしいアプリです。

LINEのトークには、特定の一人を相手にする1:1トーク、複数を手にする複数人トーク、グループトークの3種類があります。手っ取り早く3人以上とトーク出来る複数人トークは承認、非承認が要らないので、複数へ急遽お伺いをたてたい時等に使えますが、トークのみで他の機能は使えません。グループトークはテーマに関連した3人以上と長中期的にやり取りしたい時に使います。招待したメンバーの承認が必要で、機能としてノートやアルバム、トーク履歴のバックアップが出来るので、グループでの情報共有が可能です。トーク画面の右上のVを押すと機能の一覧が出ます。いくつかご紹介すると、トークルーム内でカレンダーを作成して管理が出来るイベント機能は日時場所の共有やグループ内メンバーの出欠確認が可能です。開催日が近づくとトーク内に通知が来ます。ノート機能はトークルーム内の掲示板で文章や写真、動画などを掲示、トークを遡って探さなくても良いので便利で

す。また、トークへ画像をアップすると2~3週間で消えてしまいますが、アルバム機能を使ってアップすれば保管が出来る、大量の写真を送りたい場合にも便利です。途中から参加した人も過去のノートやアルバムを見る事が出来ます。送信取消機能では24時間以内であれば自分と相手のメッセージの取り消しが可能。削除の場合は自分のトーク履歴のみ消えて、相手側のメッセージは残るのでご注意ください。最近出来たアナウンス機能は、重要な確認事項等を上部に固定する事が出来ます。通知のON・OFFはグループ毎に設定できるので、頻りに鳴るグループトークはOFFにして空いた時間に確認するという使い方も出来ます。

LINEは電話回線を使わずにネット回線で通話をするアプリなので、Wi-Fi等のインターネット回線があればどのような状況下でも通話出来ます。海外等、SIMがつかない状況でも利用可能で、ビデオ通話も手軽に出来るので、ビジネスシーンにおいてスカイプのようなテレビ会議にも使えます。

便利なツールですが、使い方を間違えると危ない面も多いです。そもそもLINEは日本ではなく、韓国資本のサービスです。ネットサーバーを介して通信、サーバー自体は堅牢でセキュリティが高いですが企業側は閲覧可能です。中国では大規模な情報規制が行われていて、LINEやGoogleの活用が出来なくなっています。何故か？自国の情報を他国資本に利用されないよう中国政府自体がアプリ、サービスにアクセス制限をかけているのです。日本国内の機密情報や産業情報に言及する事や個人情報のやり取りはLINE上で行わないようにして頂ければと思います。そして、スマホを紛失・盗難、LINEを乗っ取られたりしてデータを盗まれる事がないよう注意が必要です。LINEは端末に連携しているため1つのスマホに1アカウントしか持てません。ビジネス上で使用していると、プライベートの友達に仕事の情報を誤送信する危険もあるので特に注意してほしい所です。企業側に求められる対策として、従業員さんにも運用上の注意をしっかりと教えて頂ければと思います。スマホ自体のパスワード設定のようにLINEアプリ自体にもロックがかけられますので、2重ロックの体制にする、怪しいアプリはダウンロードしない等のウイルス対策が必要です。

手軽に送れていつでも受け取りが出来るという即時性を備えたツールである分、多数のメンバーが参加しているグループトークはマナーにご注意ください。プライベート感の強いサービスなので、業務利用する際にはモラルが緩みがちで、プライベートと仕事の間が混同しがちになります。グループ趣旨に関係ないメッセージや画像を送る、深夜や休日等、時間に関係なく送信する、多量の画像をトークで送信する、長い動画データを送ると受信する側もデータ量を消耗するため、相手のデータ通信契約が少ないと制限がかかってしまいます。スマホは肌身離さず持っている方が多いので、送り先の状況を考えた運用をしましょう。お話しした注意点やマナーに気を付ければ、非常に便利なグループウェアですので、ビジネスにも有効にご活用頂ければと思います。

#### ◆ニコボックス

- 酒井様、卓話、宜しくお願い致します。  
岡崎 達也君 梅村 成君
- 初孫(三つ児の男子)がかねてからの望通り3人が  
別々の中学校(南山、東海、滝)に決まりました。  
原野 勝至君
- 明日から10日間グアムにゴルフをしに行きます。暇も  
困ったものです。 大野 友三君
- 結婚記念日のお花、ありがとうございます。  
森下 幹人君
- 元気です。 細井 土夫君 福本 豊彦君  
岩井 文男君 中川 洋二君 小出 政巳君